

千葉大学 ノートテイク会

新入生会員の効率的な育成って何だ??

現在,

- ・登録支援学生 43 名
上級生 21 名 / 新入生 22 名
コーディネーター 1 名
- ・利用学生 2 名
授業 21 コマ/週 (前年度 1 コマ/週)

21 倍!

上級生の役割

- ・急激に増えたコマ数の NT
 - ・たくさんの新入生の指導
- 効率の良い指導方法の検討が必要
- ・少ない時間で育成
 - ・現場で学び、即戦力

実践の中で、即戦力を養う新入生向けの特別研修を実施

① 3人体制の NT

上級生と新入生 (NT の基本は練習済) のペア + 補助の上級生の形で実際の授業 NT を実施

- ・実践と同じ環境での研修
- ・情報保障の質を維持するために補助を投入

- ・実際の授業 NT の現場で練習することで不安の軽減
- ・ピンチの時には上級生による補助や交代が可能

3人体制の課題

- ・補助がいることでかえって連係入力で混乱してしまうことがあった
- ・補助の役割が統一されておらず、個人差があった
- ・補助役の人が新入生のスキルを評価できるとよい

現場の空気を知ることで技術面・気持ちの面での向上、早期のデビューを目指す!

◎新入生からの感想

- ・補助の先輩がいて、不安が軽減された
- ・PC の準備方法を分かっている上級生が 2 人いて安心



② 映像資料の字幕作成

新入生同士でペアになり、事前に借りた授業映像資料の字幕テキストを作成

- ・聞く→打つという作業に慣れる
 - ・IPTalk での字幕テキスト利用方法を学べる
- NT 会に必要な実作業と育成を同時に実現

③ 各種講習会

IPTalk やその他無線機器等に関する講習会で新入生による NT の実施。

- ・授業や練習会以外での NT の機会を増やす。
- 議事録の作成と育成を同時に実現



これらの 3 人体制、字幕作成、講習会などを 3 回程度行えば NT デビュー可能に!

短期間、少人数でも新入生の育成が可能

今後の目標

NT 利用者の数、新入生の数により、NT 会の運営は大きく変化するため、柔軟な体制作りが必要!!

- ・昨年度：利用者が少なすぎる場合の体制の実現
- ・今年度：利用者が多く、新入生も多い場合の育成体制の実現

今後は……

どのような状況になっても、育成に関する体制を整え、NT の技術を維持、改善していきたいと思っております!



問い合わせ先

千葉大学ノートテイク会 (info@ntkai.skr.jp)

代表：酒井 香奈，副代表：丸山 耕平，児玉 祐規子

